

- 事業終了後5年後に対象地域の森林を守り育てる担い手が100名を超える。
- 長伐期多間伐施業と壊れない道づくりによる作業道づくりを基本とする自伐型林業等の手法を活用した、経済的にも環境的にも持続可能で、森林の耐災害性を高める林業が各地域の複業型林業として定着。
- 中山間地域に住み続けられる半林半X型の複業型ライフスタイルが普及し、移住者・定住者や新たに生まれる子どもが増え、人々が住み続けられる自律的かつ持続的な地域が再構築される。

中長期アウトカム

短期アウトカム

実行団体のメンバーが事業を通じて地域の森林を守り育てる林業のスキルを習得し、継続して地域の山林を任されるようになる。

実行団体のメンバーにより、環境的にも経済的にも持続可能で、災害にも強い林業施業手法によるモデル山林が整備され、対象地域での持続的な林業が実践・試行され続けている。

自治体や地域住民、民間企業等との関係構築を通じて、実行団体のメンバーが、林業を複業として従事できる事業環境が整っている。

実行団体のメンバーが、中山間地域の新たな複業型ライフスタイル・マルチワークによる新しい生業モデルを発信できている。

実行団体に求める  
アウトプット

実行団体の取組み

**持続的な林業を実践するための基礎的な知識・技術・資格の取得**

チェーンソー・バックホー等の必要な資格の取得

伐倒・造材・作業道づくりの技術習得

持続的な森林経営のための山の見方・経営手法の学習

**事業期間を通じた林業施業の継続による経験値の向上**

年間通した施業スケジュール策定

ベテラン実践者をメンターとして定期的に話し合いや指導を実施

**各地域で持続的な林業手法を検討し実践を続けられる拠点構築**

機材の保管・整備・事務作業場所

事業に係る事務機材の整備

実行団体メンバー等の生活環境確保

**持続的な林業を実施するための継続的な技術のスキルアップ**

指導林家でのOJT等(伐倒・造材・搬出・作業道)

実行団体施業林でのOJT等

**林業施業に最低限必要な機材の確保**

チェーンソー  
バックホー・林内作業車等  
現場毎に必要な機材の購入や借用

機材のメンテナンス

**自治体の担当者(林業や移住定住等)から、実行団体が必要なアドバイスが受けられる関係構築**

地域内での理解を上げるための勉強会・セミナーの開催

地域内への情報発信・コミュニケーションを通じた関係構築

**A材、B材、C材の材質に応じた適切な販路の確保**

市場や木材加工工場・バイオマス利用施設の市場価格把握

生産材の搬出・販売の実施

森林資源の有効活用策の検討

**活動をPRする紹介パンフやHP等での定期的な情報発信の実施**

HP・SNSを通じた定期的な活動記録の発信

活動記録等を取りまとめた紹介パンフレットの作成

**地域住民や外部からの相談への対応や活動PRを行うための組織態勢・ネットワーク構築**

活動実績をPRするためのツールづくり・スキルアップ

全国各地で半林半Xに取り組む団体との交流・情報共有

- 事業終了後5年後に対象地域の森林を守り育てる担い手が100名を超える。
- 長伐期多間伐施業と壊れない道づくりによる作業道づくりを基本とする自伐型林業等の手法を活用した、経済的にも環境的にも持続可能で、森林の耐災害性を高める林業が各地域の複業型林業として定着。
- 中山間地域に住み続けられる半林半X型の複業型ライフスタイルが普及し、移住者・定住者や新たに生まれる子どもが増え、人々が住み続けられる自律的かつ持続的な地域が再構築される。

中長期アウトカム

短期アウトカム

実行団体が活動する地域において、持続的に住み続けられる半林半Xの複業モデルが実践されることで、事業終了後も実行団体のメンバーが継続的に暮らし続けられる。

地域の森林を守り育てる担い手育成の為に基盤が整い、実行団体のメンバーが、事業後も研修やOJTを継続実施できる。

実行団体が、組織基盤強化を通じて、事業終了後も事業収益を上げながら、自律的かつ持続可能な運営ができるようになる。

複業型ライフスタイル・マルチワークや持続的な林業を実施するための政策提言や新たな事業創造を通じて、実行団体の活動が、自治体の政策実装や企業との共同事業に発展している。

実行団体に求める  
アウトプット

▼  
実行団体の取組み

持続的な森林施業により収入を得る  
仕組みの構築

実践事例の視察  
専門家アドバイス

森林施業による収益計画  
事業計画づくり

実行団体地域での  
事業の実施による継続的な改善

林業以外の複業で  
収入を得る仕組みの構築

複業実施による収益計画  
事業計画づくり

複業に関する地域内外のニーズ把握  
マッチング

複業継続のための  
スキルアップ・環境構築

継続的に施業出来る山林の確保

地域内での施業可能山林の調査  
山林所有者との契約条件調整  
契約締結

担い手育成のためのカリキュラムづくり

地域で持続的な林業を  
継続するための技術の洗い出し  
技術習得のためのプログラム検討

担い手育成の継続実施のための  
資金確保

担い手育成に係る予算計画と  
資金確保方法の検討  
資金確保に向けた  
関係者交渉や申請等の実施

実行団体の持続的な収益確保の  
仕組み構築

組織としての予算計画と  
資金確保策の策定  
資金確保に向けた  
関係者交渉や申請等の実施

実行団体のメンバーが  
主体的に活動する組織基盤構築

組織運営に必要な知識のスキル習得  
組織のコアメンバーの確保  
実行団体のビジョン・ミッションの  
明確化

2～3年後を見据えた  
事業計画策定

実行団体の自立に向けた  
長期的ビジョン検討  
実行団体組織基盤強化  
(人材確保・法人化等)

地域の持続的な林業に対する支援施策  
の実装および検討サポート

持続的な林業実施に係る  
収益構造の把握と関係者共有  
持続的な林業支援に係る政策  
による効果の検討

生産材の付加価値向上システム構築  
事業創出  
(地域内バイオマス利用や自家製材等)

付加価値向上に向けた  
地域材の可能性を調査・検討  
自治体や民間企業等との協働による  
付加価値向上事業立案